

クラスの様子【1月号】

●ひよこ組 今月の目標 生活のリズムを整え、健康に過ごす。

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

12月は寒い日は室内で、天気の良い日は戸外に出て過ごしました。子どもたちは、自分のしたい事(遊び)を選び、一人で遊びこんだり、お友だちの姿を見て“まねっこ”しながら一緒に楽しむこともありました。「自分が」という思いもあり、トラブルになることもありましたが、少しずつ“順番”ということを理解して待つこともできるようになってきました。集団での生活の中で、刺激を受けあう姿も増えてきましたが、一人ひとりの発達も大切にしながら過ごしていきたいと思っております。今月からお友だちが一人増えますのでよろしくお祈りします。(伊達)



●りす組 今月の目標 体調管理に気を付け、冬ならではの遊びを十分に楽しむ。

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

12月はひよこ組のお友達や、うさぎ組、大きいクラスのお兄ちゃんお姉ちゃんに関わる時間がたくさんありました。みかん狩りでは大きいクラスのお兄ちゃんお姉ちゃんに手を繋いでもらったり、みかんを一緒に選んで食べました。すきなみかんを選べる子もいれば、お兄ちゃんお姉ちゃんが「これにする?」と声をかけてくれて「うん」と頷いて選ぶ子もいました。うさぎ組の交流では、それぞれの部屋で少人数ずつに分かれ一緒に遊びました。うさぎ組の子の遊んでいる姿をじっと見たり、同じように真似をする子がいました。普段とは違うお部屋で様々なおもちゃに興味を持つこともできていました。またひよこ組の子とは、お部屋で一緒に運動あそびをしました。お兄ちゃんお姉ちゃんに優しくしてもらったこともあり、ひよこ組の子に対して優しく接したり、譲ってくれる姿もありました。様々な年齢の子と関わる中で良い刺激を受けたり、子どもたちなりに新たな発見や気づきもあり、良い経験となりました。これからも少しずつ異年齢での関わるの時間を持っていければと思います。(鈴木)



●うさぎ組 今月の目標 色々な年齢の友だちと関わってあそぶ。

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします。

12月は、うさぎぐみさんにとっては初めてのおゆうぎ会がありました。“トマト”“きのこ”“ジュース”“お客さん”の中から、自分がやりたい役を自分で選んで決めました。ダンスも歌も楽しみながら取り組んで本番を迎えることができました。「○○ちゃんと一緒にきのこやで!」「△△くんはジュースやろ。」などお友だちの役も把握していて、お友だちのことも意識して関わり合う姿が増え、会話している様子もとても楽しそうでした。また園庭でボールの取り合いっこをしている時には、別のお友だちがきて「あっちにあったで。」と言い、取りに行き渡してあげるという場面もありました。子ども同士で関わり合う中、時には子ども達だけで解決できることにも成長を感じさせられました。うさぎ組での生活もあと3か月となりましたがこれからもお友だちと一緒に過ごす心地良さを十分に味わいながら、うさぎ組だけでなく、りす組さんや、お兄ちゃんお姉ちゃんたちと活動する機会も増やしていけたらいいなと思います。(中村)



クラスの様子【1月号】

●さくら・くぬぎ・とちのき組 **今月の目標** 友だちに思いやりや仲間意識を持ちながら過ごす。

〈おゆうぎ会の様子〉

無事におゆうぎ会も終わり、子ども達一人ひとりまた一つたくましくなったように感じます。自分自身で選択した演目に一生懸命に向き合い、楽しみながら参加する中でそれぞれ出来なかったことが出来るようになったり、取り組むごとに友だちとの関わりも増えていくことで仲間意識を持ったり、一緒に挑戦する楽しさを感じたり…楽しみながら自分の出来ることを自分なりに向き合っていくことが出来たことはとても良かったと思います。

ダンスを選んだ子ども達とは担当の保育士と掛け声を考えたり、衣装を一緒に作ったり、踊るだけでなくみんなでダンスに向ける気持ちを合わせていくように心掛けました。また、園庭で音楽が流れると自然と集まり、デッキを舞台に見立てて自分たちのチームのダンスを伝えあったりする姿もとても微笑ましかったです。友だちと一つのことをやり遂げた達成感や充実感が今後の園生活の中で友だちと過ごすことへの楽しみへと続いていけるように見守ってきたいと思います。(平澤)



〈劇の様子〉

自分のやりたい劇を選択して集まった子どもたちと、劇で使う衣装や小道具、大道具まで子どもたちと一緒に取り組みました。毎日の生活の中に製作コーナーがあることで、子どもたちはとても器用に、もの作りに挑戦していました。劇の練習も、生活や遊びの延長にあり、劇を選択しなかった子どもたちも、「トロールのお宝」と集団あそびしたり、栄養のうたや食べるものに関心を示す子が増えていきました。今回のおゆうぎ会を通して子どもたちと一緒に作りあげることの大切さを改めて感じる事ができました。ありがとうございました。(矢下)



●ライオン組 **今月の目標** 同年齢、異年齢の友達と共に過ごす時間を楽しむ。

12月17,18日には令和2年度おゆうぎ会がありました。保護者の皆様にも衣装の準備など様々な面でご協力を頂き、本当にありがとうございました。今年は文化会館での発表がなくなり、園舎内ホールにて無観客での撮影という例年とは異なる形での開催となり、仕方がない事とはいえ、保護者の皆様にとっても子ども達にとっても戸惑いや残念な思いもあったかと思います。しかし、そのような中でもやると決まったおゆうぎ会、それぞれの出し物に向けて子ども達は楽しみながらとても意欲的に練習に参加してくれていました。合唱、合奏においては難易度の高い曲への挑戦となりましたが、日々練習を重ねていく事で驚く程の上達を見せてくれ、さすが年長児さんだなと感じられる仕上がりとなりました。また、ライオンぐみの劇、ダンスに対しては子ども達自身も前から期待していた、楽しみにしていた部分が大きく、「今日はダンスしやんの?」「練習したい!」と子ども達の方から積極的に練習を求めてくれるような姿も多くありました。そんな子ども達のやる気もあってか、今年のライオンぐみさんは本当に振りの覚えやリズム感も良く、練習もとてもスムーズに、楽しみながら取り組んでいたように思います。子ども達、保護者の皆様にとつての保育園の思い出として、上手に仕上がってくれるといいなという思いも勿論あるものの、我々保育士にとっては子ども達が楽しんで練習に参加してくれることが何よりも喜びです。練習を重ねる中で様々な成長を見たり感心させられる部分も多く、共に練習を重ね、無事に本番を終えられたことを本当に嬉しく思います。



子ども達のダンス、劇、合唱、合奏、どれも本当に上手に可愛く仕上がっていますのでDVDを購入して頂いた保護者の皆様はぜひ完成を楽しみにして頂けたらと思います。重ねてにはなりますが、おゆうぎ会へのご理解、ご協力本当にありがとうございました。(安田)